

## 西武中学校建替え工事について（事業想定）

## 1 校舎の概要

- ・床面積 6,300㎡
- ・階数 3または4階
- ・屋内運動場は建て替えない（改修工事対応）

## 2 備える設備の概要

- ・バリアフリー設備（エレベータ・多目的トイレ・スロープ等）
- ・内装木質化（床・壁・家具）

## 3 工事単価

近年、埼玉県内で校舎の建替えを実施した川口市の事例を参考にすると、総務省が示す建設単価33万円/㎡は妥当な数値と考えられる。

〔安行中学校〕

施設名	階数	床面積	工事内容	工事年度	単 価
中校舎（教室・職員室・昇降口）	3階	3,387㎡	建替え	H27-H28	32.6万円/㎡
北校舎（体育館・音楽室）	3階	2,402㎡	補強工事実施済		
南校舎（教室・図書室）	4階	1,282㎡			

〔幸並中学校〕

施設名	階数	床面積	工事内容	工事年度	単 価
北校舎東棟（教室・図書室）	4階	5,800㎡	建替え	H27-H28	31.5万円/㎡
北校舎西棟（職員室・技術室）	3階	1,021㎡	補強工事実施済		
体育館	1階	953㎡			

※両校ともエアコン、バリアフリー（エレベータ・多目的トイレ・スロープ等）、内装（床・壁・家具）木質化、太陽光発電設備あり

## 4 西武中学校建替え工事費の試算額

$6,300 \text{ m}^2 \times 33 \text{ 万円/ m}^2 = 20 \text{ 億 } 7,900 \text{ 万円}$

## 5 検討する必要がある追加工事等

- ・校舎の配置が変わるため、校舎側グラウンドの使用法（現在はテニスコート・バスケットコートとして利用）を検討し、それに見合った設備を設置する必要がある。また、必要に応じて防球ネットなどを設置する必要がある。
- ・屋内運動場については既に20年経過しているため、既存建物を活用するためには、屋根・外壁等の改修費用として5,000万円程度見込む必要がある。

※この他に避難所として必要な設備、第2グラウンドの整備等についても検討する必要がある。